

# 子一人一人認める大切さ訴え

## 草津 病気の娘亡くした林さん講演

明音ちゃんを写真で紹介しながら子どもたちの命の尊さを訴える林さん(左から7人目)と講演内容を手話で伝えるYOKKOさん(左) 草津市野路6丁目・草津クレアホール



先天性心疾患のため

6歳で亡くなった長女

への思いをつづった著

書「あくちゃんの虹」

の作者、林智子さんの

講演が5日、草津市野

路6丁目の草津クレア

ホールで行われた。家

族連れら約630人を

前に、林さんは「生き

ているだけでハナマ

ル」と話し、子どもた

ち一人一人を認める大

切さを訴えた。

NPO法人「くさつ

未来プロジェクト」の

主催。林さんは長女の

明音ちゃんが生まれた

時の様子や入院生活、幼稚園での毎日をスライド写真を交え紹介した。「娘の笑顔を見て病気を悲観するのはなく一緒に楽しく生き

た。大津市を中心に活動するロックバンドJERRYBEANSと甲賀市出身の手話

シンガー・ソングライターYOKKOさんもオリジナル曲を披露。最後は、ロックバンドの軽快なリズムに

合わせて参加者が手拍子したりジャンプをしたりし、会場は一体感に包まれた。(門田俊宏)